

氷見市議会産業建設委員会会議録

平成30年12月12日(水)

氷見市庁舎委員会室

開会 午前 9時58分

閉会 午前11時51分

- 1 案 件 平成30年12月定例会において産業建設委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 5名
松原委員長、上坊寺副委員長、北委員、萩山委員、谷口委員
- 3 委員外議員 荻野議長、積良副議長、穴倉議員、屋敷議員、稲積議員、越田議員、萬谷議員、
正保議員、竹岸議員、澤田議員
- 4 職務のため出席した事務局職員 坂本事務局長、横田主査
- 5 説明のため出席した者の職、氏名
林市長、小野副市長、藤澤企画政策部長、高橋総務部長、山口産業振興部長、大野建設部長、川崎消防長、森田商工観光課長、野村農林畜産課長、神代ふるさと整備課長、釣賀道路課長、浜本都市計画課長、鈴木花みどり推進室長、宮下上下水道課長、正保消防総務課長、竹内予防課長、横山消防署長 ほか関係職員
- 6 傍 聴 人 3人
- 7 付 託 議 案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
 - ・松原委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
 - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、いずれの案件も全会一致をもって原案を可決することに決した（主な質疑応答は別紙のとおり）。
 - ・委員会報告は、「冬期におけるインフラ確保対策について」「氷見市漁業文化交流センターについて」の2点を特筆することとし、作成は委員長に一任された。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

平成30年12月12日

氷見市議会産業建設委員長

松原博之

平成30年12月産業建設委員会付託案件表

平成30年12月12日(水) 午前10時

氷見市庁舎A棟2階委員会室

- ◎ 消防本部 10:01~
 - ・議案第62号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第4号)中
消防本部所管に係る事項……………説明書P. 24

- ◎ 商工観光課 10:07~
 - ・議案第62号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第4号)中
商工観光課所管に係る事項……………説明書P. 20

- ◎ 農林畜産課 10:33~
 - ・議案第62号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第4号)中
農林畜産課所管に係る事項……………説明書P. 18

- ◎ ふるさと整備課 10:38~
 - ・議案第62号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第4号)中
ふるさと整備課所管に係る事項……………説明書P. 18

- ◎ 道路課 10:46~
 - ・議案第62号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第4号)中
道路課所管に係る事項……………説明書P. 10

- ◎ 都市計画課 11:16~
 - ・議案第62号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第4号)中
都市計画課所管に係る事項……………説明書P. 24

- ◎ 花みどり推進室 11:29~
 - ・議案第62号 平成30年度氷見市一般会計補正予算(第4号)中
花みどり推進室所管に係る事項……………説明書P. 24

- ◎ 上下水道課 11:32~
 - ・議案第63号 平成30年度氷見市水道事業会計補正予算(第2号) ……説明書P. 43
 - ・議案第66号 平成30年度氷見市下水道特別会計補正予算(第2号) ……説明書P. 75

(注) 一般会計における繰出金、人件費、財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

主な質疑応答

<p>消防本部 谷口委員</p> <p>正保課長</p> <p>谷口議員</p> <p>正保課長</p>	<p><案件外質問>消防庁舎のドクターヘリ離着陸場の整備状況について。現在の整備状況はどうなっているか。</p> <p>11月に入札を終え、3月15日に完了の予定である。</p> <p>日常の消防活動に支障はないか。</p> <p>9、10月の訓練時期を避けており、影響が少ない時期に実施している。</p>
<p>商工観光課 萩山委員</p> <p>森田課長</p> <p>萩山委員</p> <p>森田課長</p> <p>萩山委員</p> <p>森田課長</p> <p>萩山委員</p> <p>萩山委員</p> <p>高橋総務部長</p> <p>萩山委員</p>	<p>漁業文化交流センターについて。光熱水費が増になった要因は何か。</p> <p>漁業文化交流センターは高圧電力による契約になっており、ピーク時の最大使用量が年間を通しての基本料金として計算されるため、あるイベント開催時のピーク電力の使用量が大きかったのが、基本料金の増につながっている。基本料金で約60万円増加している。今後は、ピーク時の最大電力を監視する装置を調整することで、使用量が増加しないよう対応していく。</p> <p>電力を監視する装置を設置したのはいつからか。</p> <p>装置は開館当初から設置されていたが、監視する際の最大電力を高く設定していたため、今年度から低く設定した。</p> <p>基本料金以外の増は利用者の増によるものと考えられるが、その分の使用料収入の増はあったのか。</p> <p>入場者数では、昨年度7月から11月までの5カ月間の月平均が3,653人であったのに対し、今年度は4,164人に増加している。その他、イベント等で35件の使用があり、その中で13件が有料で112,380円の収入があった。</p> <p>使用料はどのように設定しているか。</p> <p>公共施設については、維持管理費を全て使用料で賄うといった設定にはなっていない。</p> <p>イベント等で使用があった35件の中で、使用料が免除になった22件のガイドラインは。</p>

森田課長	市が主催のもの、修学旅行で体験教室を実施するものは全額免除している。その他、市が共催や後援する事業は減額をしている。
萩山委員	使用料は、条例や規則で決まっているのか。
森田課長	条例及び規則で定め運用している。
萩山委員	施設使用の申請を行う際の窓口は。
森田課長	商工観光課に専用利用申請書を提出していただき、スケジュールの調整を行う。
萩山委員	漁業文化交流センターの館長の職務は。
山口産業振興部長	センターの管理、各種申請の受付が主な職務と捉えている。
萩山委員	漁業交流施設整備事業費の執行状況は。
森田課長	整備内容について検討段階にあるため、予算は未執行である。
萩山委員	県が整備する富山湾ミュージアムを含めた利活用の方向性について市長の考えは。
林市長	富山湾ミュージアムについて県に要望はしているが、氷見での整備は難しいと認識している。本年3月に策定した「氷見まちなかグランドデザイン」では「氷見さかな館」というコンセプトを打ち出しており、来年3月までには、整備の方向性を検討した上で考え方を示したい。
ふるさと整備課 萩山委員	災害復旧事業費（補助）について。各災害復旧事業費の国の補助額は。
神代課長	林業施設災害復旧事業費は6,531千円、農地施設災害復旧事業費は64,617千円、公共土木施設災害復旧事業費は3,051千円の補助額である。
道路課 谷口委員	公共土木施設災害復旧事業費（補助）について。災害により現在も通行止めになっている市道はあるか。
釣賀課長	現在も何カ所かで通行止めになっているが、冬期の住民生活に影響があるのは磯辺村木線、岩瀬老谷線の2カ所である。
谷口委員	降雪等により被害が拡大することはないか。

<p>釣賀課長</p> <p>谷口委員</p> <p>釣賀課長</p> <p>萩山委員</p> <p>釣賀課長</p> <p>萩山委員</p> <p>釣賀課長</p> <p>北委員</p> <p>釣賀課長</p> <p>谷口委員</p> <p>釣賀課長</p> <p>谷口委員</p> <p>釣賀課長</p>	<p>可能性がないとは言えないが、早急な対応を要する箇所はないと考えている。</p> <p>通行止めになっている2カ所の復旧の目途は。</p> <p>磯辺村木線は、県道を迂回路として使用していただき、復旧は治山工事と合わせて施工することから新年度になる。岩瀬老谷線は、冬期は仮設道路を使用していただくが、春から施工する復旧工事では仮設道路も工事区域に入ることから、林道を迂回路として使用していただくことになる。</p> <p>消雪施設リフレッシュ事業費について。昨年度、不具合を生じた機器の点検、更新等を行ったか。</p> <p>昨年度、生じた不具合については、機器の交換や修繕を行い、点検等により異常があった箇所も対応済みである。</p> <p>修繕箇所が分かるものがあるか。</p> <p>後ほど、資料を提出する。</p> <p>公共土木施設災害復旧事業費（補助）について。通行止めになっている市道岩瀬老谷線の仮設道路は年内に完成するか。</p> <p>工事は発注済みであり年内の完成を目指している。</p> <p><案件外質問>除雪について。除雪の判断、指示のタイミングは。</p> <p>午前2時から3時かけて判断をし、通勤時間帯である午前6時までには幹線道路の除雪を完了するよう指示している。</p> <p>除雪の優先道路はどうなっているか。通学路を優先して除雪できないか。</p> <p>除雪の優先順位は、重要路線、第一種路線、第二種路線の順に区分しており、重要路線は39.4キロメートル、第一種路線は107.3キロメートルある。通学路については、幹線道路を差し置いて優先することは難しいが、学校とも連絡をとりながら配慮していきたいと考えている。</p>
<p>都市計画課</p> <p>萩山委員</p>	<p>公園管理事業費について。公園の遊具の更新はどのように判断しているか。</p>

浜本課長	職員による点検を行い、損傷が激しいものについては、民間業者による点検を行い判断している。
萩山委員	朝日山公園整備事業費について。事業費の減額の要因は。
浜本課長	昨年度からの繰越額を加え予算が潤沢にあることから、国の内示額に合わせ減額している。
萩山委員	朝日山公園の利用状況はどうなっているか。
浜本課長	昨年度、完成した休憩施設はさまざまなイベントや発表会に使用されており、今年度の利用者は2,000人を超えている。
萩山委員	使用料はどうなっているか。
浜本課長	整備中であることと公園を多くの方に知っていただくということで、現在、社会実験として無償としている。
萩山委員	使用料を定めた設置条例等は制定していないのか。
浜本課長	現在は制定していないが、公園が完成した後は条例等を制定し有償での提供を考えている。
萩山委員	事故等があった場合の責任の所在はどうなるか。
浜本課長	都市公園の中にあることから、都市公園条例に基づいて判断していく。
萩山委員	使用の際には、職員の立会い等を行っているのか。
浜本課長	初めて使用される方には職員が立ち会っている。
萩山委員	事故等があった場合の責任の所在を明らかにする条例等の制定が必要ではないか。
浜本課長	状況を整理し条例化に向けて取り組んでいきたいと考えている。
上下水道課 上坊寺委員	<案件外質問>冬期の空き家における水道管凍結の防止について。水道メーターの取り外し状況はどうなっているか。
宮下課長	管工事業協同組合に96カ所の取り外しを依頼したが、水道メーターの設置場所の不明等により36カ所残っている。残った箇所については、市

	でメーターの設置場所を特定し取り外したいと考えている。
上坊寺委員	水道メーターを取り外せば水道管凍結による破裂、断水は起きないか。
宮下課長	空き家以外での破裂、断水の可能性はある。
上坊寺委員	水道管の凍結以外に破裂、断水が起きる要因はあるか。
宮下課長	降雪による雪崩、土砂崩れ、地滑り等により水道管が埋設してある道路が損壊したことによる水道管の破断等が考えられる。
上坊寺委員	給水車の準備状況はどうなっているか。
宮下課長	3. 8トン車を1台、2トンの給水タンクを2基、1トンの給水タンクを2基保有しており、市と災害協定を結んでいる管工事業協同組合のトラックに給水タンクを積んで配車することになっている。
萩山委員	<案件外質問>水道の普及について。水道を受給していない家庭はどれくらいあるか。
宮下課長	水道の普及率は約87%である。
萩山委員	約13%の家庭が受給していない理由は何か。
宮下課長	山間地においては、山水や湧き水といった自己水源を持っているというのが主な理由だと考えられる。
萩山委員	水道を引く際の受益者負担の考え方はどのようになっているか。
宮下課長	水道の配水管は市で整備し、家庭に引き込む給水管は個人負担で設置している。負担金はない。
萩山委員	水道の配水管は整備されているのに、家庭に引き込んでいない方はいるか。
宮下課長	井戸水など自己水源がある家庭で、水道を引き込んでいない方もいる。